夕刊
磐城時報
十四日
(第三種郵便物認可 大正八年三月七日)
昭和十二年十月十五日 THE IWAKIJIHO (金曜日) (第七千五十號) (一)
福島縣平市鍛冶町十四 編輯兼發行人 岡田弘成
福島縣平市鍛冶町十四 印刷所 加納活版所
發行所 磐城時報社
一部金貳錢 一ケ月金卅錢
廣告料一行十二字詰五十錢
日刊(日曜祝祭日)翌日休刊

工場事業主に 時局對應策懇談 きのふ平警察署で

平署管内に於ける工場主、事業主時局懇談會は十三日午後一時から平署會議室に開き時局對應策として

工場災害防止、衛生施設の改善、勞働條件の適正化、事變應召從業員の處置、時局認識の徹底化、並に生産能率の增進、工場防空施設及び退職手當法の施行に就いて

等を協議し銃後意義の昂揚國民精神の振興等に關して懇談を遂げた左記事項の申合せをなした

一、應召從業員は可及的在籍のまゝ出征せしめる事

一、應召中は事業主の資力應じ成可く多額の手當支給する事

二、從業員を補充せんとする場合は成る可く應召家族の未就職者を採用する事

一、其他應召者をして後顧の憂ひなからしむる方法を講ずる事

平市青年團で 軍用機の獻金

廢物の寄贈を受く

平市聯合青年團では十三日から十九日に至る國民精神總動員週間に際し時局に鑑み戰爭で來る十七日正午から磐女講堂で開催される。當日は功勞者表彰、顧問推薦、時局申合せ等をなし福井とみ、永山ツネ、會川るこ、花子、山野邊逢偉

平市軍事後援會で 出征兵家族慰問

十班に分けて出動

平市軍事後援會では第四回出動軍人家族慰問を各種婦人團體及び市役所吏員左記分擔により十四日行つた

☆第一班蛭田イサ子、篠山志津子、根本フミ、笠原千代子、鈴木充

☆第二班阿部コト子、山崎菊子、石山ヌイ、堀ミイ

酒井寅之助

☆第三班關口品子、久野ひさ、猪狩ヨシイ、高橋キン子、四家久米治

★第四 荻原タケノ、若松捷子、松崎マツ、和田千惠子、松本充弘

☆第五班井上セン子、大津キク、遠藤トク、遠藤テル、長谷川政

☆第六班高階ミナ子、青沼勢以子、大和田コト、遠藤フミ子、佐藤伊太郎

☆第七 大河原キヨ子、酒井とみ、永山ツネ、會川るこ、花子、山野邊逢偉

☆第八 吉田タイ、大山シメ代、松崎チエ子、小泉長佐

★第九 石井富知子、木田トキ之助

☆十 鈴木キス、相田キミ、鈴木タネ、草野常彌

標語入り スタンプ使用

平市聯合青年團では國民精神總動員週間に際し標語を入れたスタンプを葉書に使用する

▲稻刈品評會

草野大浦、四倉、大野四ケ町村の稻刈品評會は二十、二十一兩日行ふ、審査員は青山技師である

▲娘の捜索願

東白河郡宮本村上山字長八農由佐長女矢內トシエ(十八)同村字浪瀧長次妹岡部イシ(二一)の兩名は去る十二日無斷家出し平方面に來たらしい形跡があるとトシエの父由佐から十四日平署に捜索方を願ひ出でたが餘罪ある見込みで取調べ中である

▲濱三郡木炭

濱三郡に於ける去九月の木炭生産高は十三萬八百四十三俵で前年同期の十三萬二千四百四十七俵より千六百四俵を減産した、三郡別の成績を上ぐれば双葉の九月産高は六萬六千五百三十六俵昨年より三千五百八十五俵、相馬の一萬六千六十一俵は八百六十一俵を共に前年に比し四萬七百二十一圓が筆頭して增加したが石城に於て增加率に於ては岩手、秋田兩縣の二割三分が首位を示してゐる

△宮城 三四〇、七二一圓
△福島 二一八、六九一圓
△岩手 二一六、九六四圓
△青森 一五二、一一六圓
△山形 二三三、四〇二圓
△秋田 二一四、九〇六圓

東北六縣 煙草賣上高

東北六縣に於ける去る八月中の煙草賣上高は合計百二十七萬六千八百圓で昨年同期に比し二十一萬四千七百八十三圓(二割二厘)の增で本年度隨一の好成績を示してゐる、これは事變勃發にされ尙ほ傷害罪で六ヶ月の懲役をうけてゐた事が判つたので平支部に廻附近く同支部で公判が開かれる

少女暴行犯人 陪審裁判辭退

近く平支部で公判

島縣聯隊區司令官竹原大佐の講演がある筈

國民精神總動員に際し平局では標語を葉書に使用するスタンプを

乞食を裝ふ賊

褌の中から百圓

十三日夕六時半頃草野村地內國道を白米一斗を持つてゐる乞食風の三十五歳前後の男を擧動不審で四倉署に連行取調べると右は自稱北海道十勝國笠井郡大正村字で前年同期の十三萬二千四百四十七俵より千六百四俵を減産した、三郡別の成績つた爲めで累計高の本年度に於ける七十三萬二千七百六十九俵も前年度のそれに比して二十七萬四千二百七十五俵の減産である

塩豚 コンボーク
平町田町
三二三屋
電話三二三番

支 魁文堂
藥劑士 堀功調劑
よく効くめぐすり 神教水 一瓶二〇錢
發賣元

平振興委員會に於ける 青沼市長の挨拶

……【下】……

されば我々は此の非常時こそは我大和民族の生成發展躍進途上に於ける光榮の苦難であり名譽の試練であると考へらるゝのであります。

我々は非常の覺悟を以て此に處する萬端の準備を致さなければなりません而して我國民が之を克服し得ると信するものであります。

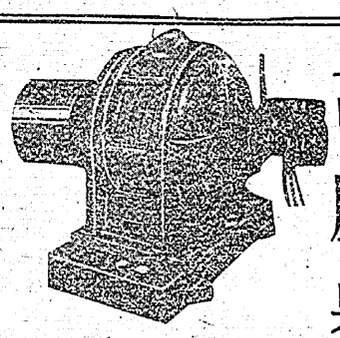
凡そ國家興隆の基は國力の涵養に在り國力の涵養は獨り物資力のみに限るものに非らずして物心兩方面を綜合渾一したる所に存するのであります、物資力如何に豐饒なりと雖も之れを活用し之を運用する人的素質の低劣なる國家は到底國運の隆昌などは思ひもよらぬ事であります。

されば國運の秩序ある進展を企圖し國力を充實し以て非常の時局を克服し東洋平和の理想に向つて邁進せむがためには國民精神總動員の甚た必要なることは申すまでもないのであります。

平市振興委員會は本市の實情に卽し有効適切に國民精神總動員實踐事項の普及徹底を圖り國民の擧國一致堅忍不拔の精神を養し非常時財政經濟政策への協力、資源の愛護銃後の後援等を目標として實踐運動を起し未曾有の非常時局を突破すべく一大國民運動に邁進せんとするのであります。

各位に於かれては宜しく國民精神總動員の現下時局に於ける重大性を認識せられ遺憾なく本委員會の使命を達成する樣充分の御協力を念願して已まぬものであります。【終】

モートル
高壓器　修理販賣



平月見町
佐藤鐵工所
（電話三六二）

◎事務員募集　可成簿記に經驗あるもの

開店記念日
冬衣大賣出し
十月十二日ヨリ十八日マデ

十月は弊店の開店記念日に當りますので日頃の御愛顧の御禮といたし清新の呉服、洋品、雜貨を豐富に取揃へ記念賣出しを開催。

▲愛國　パラマウント　着尺　新柄宣傳
愛國製品ファイバー小紋、九寸、名古屋帶

▲實用　御婚禮衣裳特賣
奉仕品　江戸褄、丸帶、小紋錦紗、御召御紋附、御袴、長襦袢

▲流行　秋から冬　洋品雜貨
可愛御子樣から大人までの洋品雜貨を

☆記念おつとめ品
パラマウント着尺　金壹圓五十錢
新御召銘仙　金弐圓八十錢
羽織裏　金四十五錢
正紺實用縞　金壹圓十錢
袢天地　金五十八錢

☆御買上金參圓毎ニ抽籤ニ依リ出征軍人ニ贈ル慰問袋呈上☆

平市本町三丁目
三井呉服店
電話三八番・二八四番

公債・債券・質物一般

三井質店
平市四丁目
電話六〇六番

自動車料金値上ニ付謹告

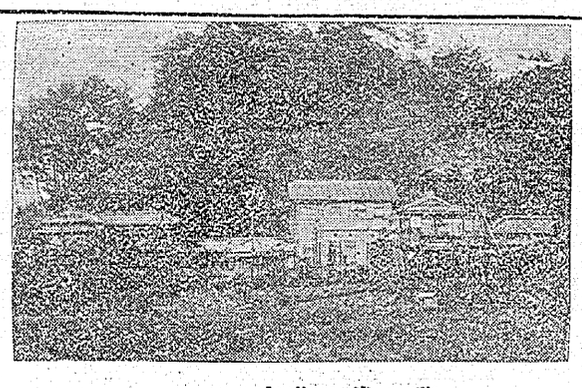
自動車並に部分品及ガソリン暴騰に付無已來る本月十五日より二割内外の値上げを致しますから御諒承を願ひます

一、ガソリン一ガロン
時價最低三十二錢ナリシモ
現在六十五錢

一、自動車部分品　四割内外ノ騰貴

以上

福島自動車協會　平支部



秋の行樂と小瀧

茸狩の季節となりました。
當鑛泉裏山一帶も出初めました。初茸、あみ茸、しめじは非常に豐富です。
◇天も澄み、心もすがくしい一日の行樂は……

鐵道省指定旅館
割烹
小瀧鑛泉
電話小名濱一〇三

魚名すおうら
ヒラマル凍魚
おいしい

鯛　マナ鰹　ワカサギ
エビ　甘鯛　帆立貝
白魚　カナ頭　うに貝燒

日本水産手特約（電三八、三二六番）
卸小賣　平製氷會社
配達一尾一箱
即日　魚岡屋
四日目　五二八番

新鮮な冷凍貝燒あります

國華ポマード颯爽たり

皆樣の美容室『理髮東京』は『オールサービス』の滿全を期し國華ポマードを初め全部高級化粧品を使用し行屆いた技術と共に奉仕致して居ります。

帝都美容師會々員
東京國華會　バーバーチエン　理髮東京

花柳病科專
泌尿器科
皮膚科門

診療　午前八時ヨリ
時間　午後九時マデ

平市田町（電話六九一）
入院隨意
江尻醫院
醫學博士　江尻伊三郎

電話3番です
藥品百貨と
寫眞機材料の店です
平市本町二丁目
西村屋藥局

外科一般　レントゲン科
內臟外科　泌尿器科
北川外科

◎晝夜診癌◎
（血液檢査每日）
イツデモ入院出來マス

平市新川町二七
醫學博士　北川芳夫
技師　三浦常保
電話四六四番

かすほん製造
折詰辨當

お惣菜用さつま揚・吉原揚

平町一丁目
天春

電話一四一番

モノサシ　ハカリ　マス
度量衡

体溫器　寒暖計
温度

吸入用酸素
純度99%

◎寫眞機材料一式
◎秤ノ取締（ハカリトリヲタマイトトリカヘ）・錘・糸・修覆致シマス
關内藥局
電話四〇番